

パイルアップ

できること

火曜日のお昼、内科検診に並んでいた1年生女子3人が、何気に通りかかった私に「こんにちは！」と挨拶をしてくれました。たったそれだけのことなのですが・・・それがどうしても「たった」と思えない私には、それはもう凄まじいエネルギーが宿りました。幸せでなりません。挨拶が当然なんてとんでもない。素敵なお挨拶が交わせる瞬間のなんと素晴らしいことでしょう。

熊本の被害には心が痛みます。緊急地震速報がなる度に、家族が、学校が、先生方が、生徒達が、そしてそれぞれのご家族が、もちろん被災地の方々が、心配でなりません。平穏な毎日がいかにありがたいことなのか、わかっていたつもりのことに改めて想いが募ります。今と言う一瞬の尊さは、失って初めてわかるにはあまりに価値のありすぎるものなのかもしれません。

今私にできることはなんなのでしょう。そう考えながら校内を歩いていたら、写真の場面と遭遇しました。新里先生と生徒と一緒に、職員トイレを一生懸命掃除していらしたのです。挨拶をしてくれた1年生、一生懸命掃除に励む2年生男子と新里先生、被災地のためにボランティアを行う方々、その全てが同じ尊さに思えました。全員が今と言う一瞬を誠実に生きているのです。



今できていることを大切に それも決して当たり前ではない

被災地のためにできることは、今できていることを大切にするその延長線上にあるのかもしれませんが。被災地におにぎりをお一つ届けようと言う思いやりと同じように、友達を思いやりましょう。被災地のために何かを我慢しようと思うのと同じように、日常からわがままを何か一つ我慢してみましよう。お互いに挨拶を交わせる優しさの向こうに、被災地の方々の笑顔もあるのかもしれません。どんな遠くでもどんな未来でも、出発点は今なのです。

来週の予定

第4週 4月25日～4月29日

日付	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	7校時
25日(月)	月①	月②	月③	月④	月⑤	月⑥	月⑦
26日(火)	火①	火②	火③	火④	火⑤	火⑥	火⑦
27日(水)	水①	水②	水③	水④	水⑤	水⑥	水⑦
28日(木)	木①	木②	木③	木④	木⑤	木⑥	放課後
29日(金)	祝 昭和の日 祝						

※27、28日は1年生・生徒会役員は思い出キャンプ

※子どもに向かって「○○しなさい！」と声をかけてしまうことの多い大人達ですよね。特に私達教職員は際立って命令形や指示出しが多い人種です。しかも、子どもが期待通りに動いてくれないと、「ちゃんとやったかどうか」が問われてしまいがちです。子どもがどう理解し、どんな気持ちでいるかなどついつい二の先になってしまうんですよね。左の何気ない写真、新里先生の工夫が素敵です。「トイレ掃除しなさい！」と声をかけるより、何倍も生徒の中にトイレ掃除へのモチベーションが高まるのではないのでしょうか。もちろん、このような工夫が単なる技術であつたら伝わる想いも伝わらないと思います。それを伝える側が本気でそう思えば、逆にどんなに技術が劣っていても子ども達はしっかり受け止めてくれるはず。まずは大人が変化せねばなりませんね。

※授業が始まります。まず最初に言いたいことは「決して無理をしない」と言うことです。それぞれエネルギーの種類も量も違います。同じ距離を同じスピードで走れるはずがありません。その上で、「頑張れるかどうかは自分でしか判断できない」ことを理解して下さい。本校は全日制の高校です。何よりも先生と生徒が共に、授業を通して様々な生きる力を育てていく、人としての心を醸成していくことが、全日制の根底にある大切な考え方です。システムだけならもっと大胆に斬新な方法が導入できるでしょう。出席することよりも、卒業することよりも、それぞれがしっかり自分と向き合い成長することの方がはるかに大切です。エネルギーがあるのならば、必ず授業に出席しましょう。エネルギーが不足しているならば、焦らず充電に努めましょう。一番もったいないのは、せっかくためたエネルギーを浪費することです。大切に大切に。